

## 大阪府の現状と課題

### 1. 考慮すべき社会変化等

- ・日本全体の人口減少と世界人口の急増
- ・世界的な都市間競争の激化
- ・家族形態の多様化、ライフスタイルの変化
- ・新たな戦略・方針(特区等)
- ・新たな広域インフラの整備(リニア、新名神等)
- ・産業構造の変化、物流の多様化
- ・気候変動と災害リスク
- ・地球環境問題の深刻化
- ・市町村への権限移譲
- ・税収額の減少と地域格差

### 2. 大阪の強みと弱み

#### (1) 強み(長所)

- ・世界標準のインフラ(関空・阪神港・鉄道網)
- ・関西全体で先進国一に匹敵する人口、GDP
- ・環境・新エネ産業、健康・医療研究機関の集積
- ・高い技術をもつものづくり中小企業の集積
- ・高い鉄道駅密度
- ・周辺部の豊富な歴史文化等の観光資源
- ・都市と自然の近接性

#### (2) 弱み(短所)

- ・アジア、世界での相対的な地位の低下
- ・海外とのアクセス性の悪さ
- ・外国人の受入環境水準の低さ
- ・産業構造転換の遅れ
- ・東京への企業流出、工場の周辺部等への分散
- ・都心のみどり不足
- ・中間所得層の減少、低所得層の増加
- ・女性の就業率の低さ
- ・津波災害に対する脆弱性
- ・密集市街地等の防災上の課題を抱える地区
- ・空家の増加

### 3. 大阪の都市構造上の特徴

- ・府域のほぼ全域が都市計画区域(99.6%)
- ・市街化区域のほぼ全域がDID地区(96%)
- ・都心部から放射状に延びる鉄道広域幹線道路
- ・市街地が行政界を超えて連担し、多様な都市機能を享受できる都市圏を形成
- ・各都市圏が相互に機能補完

## I. 都市づくりの基本的な考え方

国際競争に打ち勝つ強い大阪を形成するには、より広域的な都市圏を踏まえた都市づくりを行うとともに、今後の人口減少・超高齢社会へ対応するため、行政単位等で都市機能を確保するのではなく、人の動きから都市機能の配置やネットワークを考える必要がある。

このため、次の3層の都市構造を踏まえた都市づくりを考える。

#### (1) 大阪都市圏の都市構造

大阪都心を中心とし、鉄道や広域幹線道路により府県を超えてネットワークされた広域の都市構造(出勤トリップ程度の移動)

#### (2) 高次都市機能ネットワーク型の都市構造

大阪都心と地域特性を活かした高次な都市機能が道路・鉄道でネットワークされた都市構造(レクリエーション等の休日自由トリップ程度の移動)

#### (3) 広域生活圏の都市構造

公共交通により概ね30分圏で商業・医療・福祉・文化・教育等の中核市レベルの都市機能が確保された都市構造(買い物等の平日自由トリップ程度の移動)

## II. 都市づくりの基本目標

### 1. 国際競争に打ち勝つ強い大阪の形成

#### (1) 国際的なビジネス環境を備えた都市の形成

- ・先端技術産業のさらなる強化、ハイエンドなものづくりの推進
- ・国際企業や外国人高度専門人材を受け入れる環境整備
- ・国際競争力を高めるインフラの強化

#### (2) 国内外の人を呼び込む都市魅力の創造

- ・都心におけるみどり空間の創出
- ・世界最高水準のエンターテインメント機能を持つ都市の形成

#### (2) 安全・安心を確保する都市づくりの推進

- ・様々な自然災害リスクを考慮し、ハードとソフトを適切に組み合わせた防災機能の強化
- ・危機管理・交通安全・防犯対策と連携した都市空間の整備
- ・平時の都市機能が非常時に活かされる都市づくりの推進

### 3. 地域資源を活かした魅力と風格のある大阪の創造

#### (1) 既成市街地の再生と活性化

- ・大規模NTや駅前再開発ビル等の良質なストックを活かした都市機能の充実
- ・密集市街地の安全性の確保と都市機能の更新
- ・地域特性を活かした郊外住宅・集落地の定住魅力の向上

#### (2) 都市魅力を高める質の高い都市づくりの推進

- ・水・みどり、歴史・文化を活かした都市づくり
- ・都市と農空間が調和した都市づくり
- ・都市の低炭素化、ヒートアイランド対策の推進
- ・多様なまちづくり主体の育成と参画の促進

## III. 都市づくりの方向性

### 1. 大阪にふさわしいネットワーク型都市構造の強化

#### (1) 大阪都市圏の成長を支える都市基盤の強化

- ・関空・阪神港の機能強化・アクセスの改善
- ・リニア・北陸新幹線の早期実現
- ・環状道路、府県間道路の整備促進

#### (2) 立地特性、土地利用状況を踏まえた都市づくり

- ・都心、都心周辺、郊外住宅地、ベイエリア等の特性を踏まえた土地利用の誘導
- ・地域の特性を活かした都市機能の充実と公共交通ネットワークの強化

#### (3) 都市活動を支える安全・安心な都市の構築

- ・近隣府県との連携による、受援・救援を支える広域緊急交通路等の整備促進
- ・密集市街地の解消、耐震化・不燃化の促進による都市の防災性の向上
- ・減災の考え方に基づく総合的な治水対策・土砂災害対策・津波浸水対策の推進
- ・インフラの長寿命化の促進
- ・災害リスクを考慮した土地利用の計画的な誘導
- ・地域コミュニティ機能の向上、帰宅困難者対策、BCPの策定等の事前復興対策の促進

#### (4) 魅力と風格のある都市空間の創造

- ・大阪都市圏内の豊富な観光資源と連携した都市づくりの促進
- ・水・みどり等を活かした豊かな空間の創出
- ・豊富な歴史的・文化的資源や自然を活かした都市づくり
- ・エンターテインメント機能を備えた魅力あるウォーターフロントの創出
- ・エネルギーの面的利用や再生可能エネルギーの利用による環境負荷の小さな都市の構築

### 2. 都市マネジメントの推進

#### (1) 大阪都市圏を見据えた都市づくりの推進

- ・防災・観光等における近隣府県との連携強化
- ・府県を結ぶ広域ネットワーク形成の体制強化

#### (2) 広域調整・市町村支援の強化

- ・複数市町村にまたがる広域調整・連携の推進
- ・複数市町村に共通する課題に対する先進事例の実践
- ・市町村支援の強化・体制づくり

#### (3) エリアマネジメントの推進

- ・様々な施策と連携し、多様な主体が参画する仕組みづくり
- ・ストックの活用・組換え